

教 育 研 究 業 績

2022年 5月 1日

氏名 寺本潔
学位 教育学修士

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド	
社会科教育、人文地理学、観光教育	子どもの地理認識、修学旅行論	
主要担当授業科目	社会、社会科指導法、キャリア形成B、子ども問題特講、教育実習指導等	
教 育 上 の 能 力 に 関 す る 事 項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例	平成27年5月 令和2年11月及び 令和3年6月	中学社会科指導法の授業において都市環境を題材としたフィールドワーク指導を行った。 北海道斜里町知床ウトロ義務教育学校において、環境と観光をテーマにした総合的な学習の時間の出前授業を実施。SDGsをテーマに熊本市立北中学校1年生徒240名に出前授業を実施した。
2 作成した教科書、教材	平成27年11月 令和2年4月 令和2年3月 令和2年4月 同上 令和3年4月 同上	内閣官房国土強靱化推進室・『「防災まちづくり・くまづくり」を考える学習ワークブック』の監修。 教師向け指導書として『空間認識を育てる！おもしろ「地図」授業スキル60』明治図書（単著。134ページ）の刊行。 児童生徒向け学習図鑑として『ポプラディア+日本の地理』ポプラ社、全7巻の監修（全国主要公共図書館に配架）。 文科省検定教科書『小学社会』教育出版 文科省検定教科書『楽しく学ぶ小学生の地図』帝国書院 文科省検定教科書『中学校社会科地理的分野』教育出版 文科省検定教科書『中学校地図』帝国書院
3 教育上の能力に関する大学等の評価	平成15年4月 平成22年4月	国立大学法人・愛知教育大学大学院 ⊕ 担当教員 玉川大学大学院教育学研究科担当教員
4 実務の経験を有する者についての特記事項	平成21～23年11月 平成25年3月 平成29年4月 平成30年12月 令和元年4月	文部科学省指定研究開発学校「まちづくり科」琴平町教育委員会指導・助言者 （財）国土技術研究センター助成金『北海道稚内北防波堤ドームの教材開発と社会資本学習』 文科省科学研究費 基盤研究（C）ESDに立脚した小中高一貫した観光教育のカリキュラムの構築 日本観光振興協会（日本財団助成）委託調査「国内3か所における観光教育実践状況調査」 基盤研究（C）地理的概念の発達と変容に関する研究

5 その他	平成 17 年 9 月	2005 年愛知万博「家族でつくるエコ地図コンテスト」主宰		
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項				
事項	年月日	概要		
1 資格, 免許	昭和55年3月 同上 昭和 57 年 3 月	小学校教諭普通一級免許状熊本県 中学校教諭一級普通免許状 (社会) 熊本県 高等学校教諭一級普通免許状 (社会) 茨城県		
2 特許等		特になし		
3 実務の経験を有する者についての特記事項	昭和57年4月 ～昭和 58 年 10 月 平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月～平成 27 年 3 月 3	筑波大学附属小学校教諭 玉川大学教育学科主任 玉川大学教育学部学部長、兼担通信教育部長、兼担全人教育研究センター長、兼担健康教育研究センター長		
4 その他	昭和 62 年～令和 3 年	文部科学省学習指導要領作成協力者、中央教育審議会専門委員、内閣府災害教訓から学ぶ教材作成委員会、環境庁小型家電リサイクル教材検討委員会座長、観光庁初等中等教育における観光教育の推進に関する協議会委員等。		
研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 11. 思考力が育つ地図&地球儀の活用 2 教科力シリーズ 小学校社会 3 伝え合う力が育つ社会科授業 4 教師のための地図活-地図帳・地球儀・防災・観光の活かし方- 5. 地理認識の教育学-探検・地理区から防災・観光まで-	単 共 共 単	平成24年8月 平成27年2月 平成27年2月 平成29年 4 月 令和3年3月	教育出版 玉川大学出版部 教育出版 帝国書院 帝国書院	地図と地球儀を扱った小中学校社会科指導の解説書。思考力の伸長を軸に多様な地図活用能力の育成法を解説した。 小学校社会科の内容に関して教師向けに解説された書籍。学習指導要領解説に沿い、具体的な指導内容を掲載した。 (著者: 寺本潔、伊東富士雄, 小林弘和, 今尾佳生、小林勇司) 横浜市や千葉市の現職教員との共著。創価大の吉田教授と共同編集。優れた社会科授業の実践が8本掲載されている。(著者: 寺本潔、加藤智敏、草薙堅太郎、斎藤健太、佐藤一馬、仲村恵子、三浦昌宏、山内かおり、吉田和義) 教員にとって地図帳や地球儀、防災地図、観光事象の取り扱い方に関して解説した。また、歴史的事象に関しても地図帳活用の仕方を解説した (全頁カラー印刷)。 寺本による長年の研究成果をまとめた学術書。地理学者田中啓爾による地理区の意義をはじめ、文科省科研費によ

<p>(学術論文)</p> <p>1 児童による津波ハザードマップの作製手順とその教育効果に関する研究</p> <p>2 観光教育と社会科教育の親和性に関する一考察</p>	<p>単</p> <p>単</p>	<p>平成27年5月</p> <p>令和3年6月</p>	<p>玉川大学教師教育リサーチセンター年報4号</p> <p>玉川大学教育学部紀要第20号</p>	<p>る防災の教育実践や観光教育研究などの成果も盛り込まれている。</p> <p>津波災害という自然地理的な現象に対し、児童がどのような危機管理の力を地理的な環境の中で発揮すべきか、沖縄本島と石垣島の両地域での実験的なハザードマップの活用法を研究。</p> <p>学部紀要にまとめた観光教育と社会科教育との教育概念の共通性と相違に関して事例をあげて考察した</p>
--	-------------------	------------------------------	---	--